



# いわて保育園看護職研修会

責任者:相墨生恵 共同者:高橋佑里香, 菊池陽子, 澤口宏美, 袖林典子, 石田真紀子, 高橋貴子, 小泉湧, 岩渕光子  
令和7年度岩手県立大学看護実践研究センター事業

## 活動の概要

【背景】保育園で働く看護師は一人配置のことが多く「専門職としてのアイデンティティが確立しにくい」「学習ニーズが満たされない」「専門職としての役割が確立されにくい」現状がある。

【対象】県内の保育園で働く看護職

【目的】①小児にかかわる専門職者としての知識と技術のスキルアップ  
②保育園看護職のネットワークの構築  
③保育園看護職者が主体的に活動できるようになること

【内容】研修会の開催

## 活動の成果

【テーマ】第1回:子どもの人権について学んでみよう

第2回:乳幼児期に多い眼疾患

【講師】第1回:甲斐田万智子先生(国際子ども権利センター代表理事)

第2回:田中三知子先生(岩手医科大学講師)

【開催日】第1回:2025年6月15日(日)10時-15時

第2回:2025年10月26日(日)10時-15時

【研修内容】専門家からの講義・活動報告・演習・ランチミーティング

【参加人数】第1回:23名 第2回:30名

## 研修会の様子と参加者の声

・子どもの権利を取り上げた研修会に今まで参加したことがなかった。常に子どもと関わる保育園では、子どもを中心に生活している環境であり、改めて考える時間となった。

・子どもと関わる中で忙しかったりすると、子どもの意見よりも保育の流れに重さを置いてしまっていた。自分の対応について考え直す機会となり、職場の職員にも共有したいと思った。

・ほかの園の状況など知れてよかった。1人ではないという温かい気持ちになった。



HP

